

令和3年度第1回 宗像市市民文化・芸術活動審議会次第

| | | |
|-----|-------------------------|---|
| 日 時 | 令和3年 7月2日(金) 9:30~12:00 | |
| 会 場 | メイトム宗像102会議室 | |
| 出席者 | 委 員 | <input type="checkbox"/> 古賀 <input type="checkbox"/> 原 <input type="checkbox"/> 大澤 <input type="checkbox"/> 吉田 <input type="checkbox"/> 秦 <input type="checkbox"/> 牟田 <input type="checkbox"/> 福間 <input type="checkbox"/> 田代 <input type="checkbox"/> 境 <input type="checkbox"/> 櫻木 |
| | 事務局 | <input type="checkbox"/> 久保 <input type="checkbox"/> 南 <input type="checkbox"/> 松成 |

1. 文化スポーツ課長あいさつ

課長一任

2. 事務局紹介

久保課長>南主幹>松成

3. 委員の委嘱について(別紙1、別紙2)

久保課長から手渡し。再任委員6名>新任委員4名の順。任期がことなることを説明。

4. 委員長の選任について

古賀委員指名。古賀委員から副委員長原委員指名。

5. 委員自己紹介

委員長>副委員長>名簿順

6. 審議事項

(1) 振興ビジョン策定スケジュールの変更について(別紙3)

事務局説明

(2) 暫定ビジョンの内容について(別紙3)

事務局説明

(3) 今後のスケジュールについて(別紙4)

事務局説明

(1)～(3)を一括質疑

(大澤) リビジョンの運用開始までに審議会は何回開催されるのか

(事務局) 10月運用開始を想定しているが、オリンピック業務等の影響で12月くらいまで審議するかもしれない。運用開始は年明けくらいかなと想定している。運用開始までに2回くらいは審議会開催したい。

(大澤) 新任の方も多く、内容理解のためにも、なるべく丁寧なコミュニケーションを

(古賀) 同感。2回では足りないかもしれない。全員集まるのは難しいかもしれないので、間で個別コミュニケーションをとるような工夫を。

(事務局) 承知しました

(4) 令和2年度宗像市文化芸活動事業補助金報告について(別紙5)

①宗像 JAZZ2021(別紙6)

②観客参加型ダンスパフォーマンス『光から』/風と踊ろう(別紙7)

事務局説明

(福間) ダンスパフォーマンス、参加者はその場で集めたのか、事前に定期的に練習していたのか。

(事務局) 事前に広告作成し、全小学校にチラシ配布やWEBで募集するなど参加者を募り、練習を重ねた。さらに観客参加型として創られており、本番を観に来た方も見るだけでなく、表現に参加することができた。

(古賀) 宗像 JAZZ についてはこの後審査があるので、その際に直接感想を聞けるが、ダンスパフォーマンスの方は今回で補助最終年度、目標、取り組み、結果と、申請

時の資料と併せてみたかった。

(事務局) 今後資料の整理の仕方を向上させます。

(大澤) いずれも良い成果が出ていると感じる。

(事務局) 補足説明。申請 3 件で補助決定は上の 2 件。不交付となった 1 件(宗像のテンちゃんの会)は、おもしろいコンテンツであったが、文化芸術補助金の要旨になじまず不交付となった。しかし、商工部局で別途活用が進んでいる。

(秦) 今後の申請で観客参加型事業の場合は、観客アンケートなどで観客評価してもらい、これを審議会で成果報告してもえるとより良い。

(古賀) 今回のダンスパフォーマンスでは観客アンケートしていないのか

(事務局) ペーパーではなく、口頭での聞き取りを行ったとのこと。

(古賀) 今回、アンケート報告がなく評価がむずかしいので、今後は事前に報告の必要性について説明を。

(5) 宗像市文化芸活動事業補助金交付事業の審査について(別紙8、別紙9)

①審査方法説明(別紙10、11)

事務局説明

②審査

沖ノ島世界遺産登録記念テーマ曲の演奏並びに音源作成/むなかた『第九』合唱団

古賀 録音した音源を配布するのは時期はいるくらいの予定か

年末か年明けの予定。試験に影響が出ないよう学校の先生方とスケジュールを調整中

古賀 配布に際して、権利関係はクリアしているか

大丈夫です

秦 配布の方法は

各学校吹奏楽部顧問の先生に渡します。楽譜と練習の参考音源として CD をきいて
もらう

秦 小学校へは配布しないのはなぜか？

小学校に音楽部はないという認識。あるのであれば配布したい

秦 音楽部の有無に関わらず、小学校の頃から聞く機会があれば、進学後吹奏楽部に
興味を持つきっかけになる。吹奏楽の振興も狙うのであればこの音源に出合わせる価値はある

原 音源のみの配布？映像は？

映像もある

原 映像の方が小学生には効果的で良い

福岡 配布数はどのくらいを想定しているのか

市内中学高校、各学校に 1部ずつとかがえています。楽譜は各学校で印刷してい
ただく

秦 福津市には配らない？

軸足を宗像に置いて活動しているのでまず宗像の学校から。世界遺産は宗像福津であ
るので、今後検討します

田代 著作権について、学校以外から楽譜音源が欲しいと依頼があった場合は、有料
とするのか

検討中、今のところ使用料を取る考えはない。作曲者は著作権使用料はいらないとされている。

吉田 コロナの影響を考えて、YouTube 配信などの考えはあるか

検討中。来年 1月納まっていなければ、録音会場で無観客配信

大澤 若い演奏家が共演したいのは間違いないとのプレゼンの理由根拠を伺いたい

市内ではリーダー的である東海高校と自由ヶ丘中学校の顧問の先生から是非との声

あり、ほかの学校の顧問の先生も賛同いただけると期待していますし、そうなるよう努力したい

福岡 広報告知を具体的に教えてほしい

12月の第九合唱団定期演奏会で管弦楽バージョンで行う。吹奏楽バージョンで市内学校へ配布することをこの場でPRしていく

宗像 JAZZ 2011 / 宗像ジャズ実行委員会

吉田 コロナ対策の客観的指数はあるか

県の指針、をみながら判断している

原 アーティスト支援としてオンライン配信の有料化の考えはあるか

有料配信は考えていない。コロナで参集が厳しい時代に老若男女すべてに芸術にふれてもらいたい。お金と時間がある人のためのイベントにしてしまっただけでは本来の芸術振興趣旨から外れると考える。インターネット環境があればどなたでも参加できるようにしたい。そこで JAZZ に興味をもってもらいたい。オフライン公演では桟敷席のような企業協賛席をもうけるなどしたい。また、オフラインではクラスター対策としてチケットのトレーサビリティも設定しておく

福岡 JAZZ は近年世界的に注目されており、福岡では中洲 JAZZ が有名。これと差別化するために曲間で宗像のPRをするというのは素晴らしい。これを継続してほしい。東郷駅以外でこを会場として想定しているのか

出演者には「宗像」を意識してもらっており、宗像に関するエピソードを語ってもらったり、宗像市在住者の出演など、地元をしっかりと意識している。宗像 JAZZ の聴衆は非常に良いと出演者から評判である。会場については現時点では名前は出せませんが、コミュニティセンターのような地域的会場やソーシャルディスタンスがとれる大会場とだけお答えする

秦 過去の実績を見ると、変化しながら進化しながら頑張っている。補助期間終了後も継続的に運営するためにどのような工夫をしているか。また、支え手側はふえているのかビッグネームの方にも出演していただき、JAZZ を知らない人だけでなく聞きこんでいる方にもお金を払う価値があるように作っている。企業協賛枠として、配信において企業 CM を制作・放送、昨年から実施したが好評。今後商品として拡大していく。支え手は 1 回目から 2 回目で大きく増えたが、昨年はコロナの状況もあり増えなかった。しかし、業者や出演者が企画から参画していただくなど、「運営を支える仲間」ととらえると非常に増えた。

牟田 東郷停車場線だけでなく、多くの市民が足を運びやすい場所での実施のかんがえはあるか

いろいろな場所との連携を考えている。地域のイベントからの依頼も多いが、よく考えないとただの「お祭り」になってしまう。また、時流的にも様々な問題がある。今年度はコロナを念頭に市や会場と連携を図りつつ、より多くの市民に JAZZ を楽しんでもらえる環境と判断できるものを実施していきたい。しかし、機動的な動きは継続していきたい。

この後、審査

審査結果は市へ報告、最終的な交付不交付の決定は市で行う

次回日程：令和3年 月 日（ ） 時 分～